

～上越市委託事業～医療のやさしい日本語 出前講座

2024 年 10 月 7 日（木）13：30—15：00



やさしい日本語@産科医院

～たとえ通訳がいなくても～



外国人の妊娠出産が増えている産科クリニックからの依頼で、出前講座を行いました。

スタッフ12名と院長ご夫妻の計14名が参加しました。

上越市在住の外国人事情とコミュニケーションの座学の後、テーマ別に4グループに分かれ、サブ講師・外国人妊婦役と共に、実習をしました。

実習は、やさしい日本語での会話練習、いろいろなツールの利用、翻訳アプリ VoiceTra の使い方でした。

受講者の声

- ◇ 外国の方と接するのに、かまえてしまうタイプの間でしたが、実際にお話ししてみて、心の壁をとり払って、頑張っていこうと思いました。ひとつひとつのことをひとまとめに言わないで、写真で見せたり、商品名やわかりやすい言葉にして伝えていくことの大切さを学びました。「やさしい日本語」普段から、挑戦して自然に話せるようにしたいです。
- ◇ 話を聞くだけでなく、実際に外国の方と会話させてもらえてすごくよかった。近くでお話をし、ゆっくりだった事もあり、相手の方が「分からない・分かる」が、すぐわかって、分からない事（言葉）は色々探してどんな言葉なら分かるか、同じ外国人のかたでも違うと思うので、ゆっくり関わる事が大事だと思った。

外国人患者役の声

今日は、出産について学ぶことができました。このような活動に参加できたこと、日本人のスタッフに日本語で接する機会があって、とても感謝しています。

サブ講師の声

お産の兆候と、病院への連絡がテーマでした。日常、説明していることながら、実際、妊婦さんの反応を見ると分かりやすく伝えることを考えてもらえたと思います。全員が実習し、また、お互いに意見を出し合いながら考えることができました。